

第14回思川開発事業生態系保全委員会 議事要旨

日 時：平成26年3月20日（金） 14:00～16:00

場 所：宇都宮市文化会館 第3会議室

出席者：三島次郎委員長、酒井豊三郎委員、櫻井正美委員、杉田勇治委員、
高橋滋委員、矢澤高史委員（敬称略、委員五十音順）

議 事：

1. 工事の状況について
事務局より、現在の工事の状況を説明した。
2. オオタカに対する環境保全対策
事務局より、オオタカに対する環境保全対策について説明し、了解された。了解に際し、以下のコメントがあった。
 - ・オオタカはモミにも営巣することがあるので、営巣環境の保全に関しては、モミの大木を保全すること。
3. ムカシヤンマに対する環境保全対策
事務局より、ムカシヤンマに対する環境保全対策について説明し、了解された。了解に際し、以下のコメントがあった。
 - ・終齢幼虫の大きさを類推するため、羽化殻の体長と頭幅長を計測すること。
 - ・幼虫調査においては、定量的な観点からの手法等を検討すること。
4. 植物に対する環境保全対策
事務局より、植物に対する環境保全対策について説明し、了解された。了解に際し、以下のコメントがあった。
 - ・植物の移植については、各植物の特徴を勘案しつつ様々な方法で移植を試みるとよい。
5. 環境保全地の整備
事務局より、環境保全地の整備状況とモニタリング計画について説明し、了解された。了解に際し、以下のコメントがあった。
 - ・A地区池において、今後の周辺の環境の変化にそなえて、毎月でなくてもよいので、水質調査の実施を検討すること。
6. 環境影響評価に関する補足整理
事務局より、環境影響評価に関する補足整理について説明し、了解された。
7. その他報告事項
事務局より、杓子沢で行った環境への配慮、ヤマネ調査、クマタカ調査のそれぞれの結果について説明し、了解された。

以上